

# 入学傭兵の漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

## ■アンケート調査概要

調査目的	入学傭兵の漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	入学傭兵を読んだことのある10代～50代の男女11名
調査期間	2024年12月21日～2024年12月23日 2026年4月1日～2026年4月2日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	<a href="https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/nyu-gakuyouhei/">https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/nyu-gakuyouhei/</a>

## ■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 入学傭兵の面白いところやいいところなどの感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

回答	回答数
20代女性	1名
30代女性	2名
40代女性	2名
20代男性	2名
30代男性	4名

Q2: 入学傭兵の感想を教えてください。

ゆりなは久しぶりに会ったお兄ちゃんに緊張して、気まづくなってしまう所が可愛かったし、クラスメイトに絡まれて勇気を出して、そうまに変わって謝るシーンはドキドキしました。そうまがゆりなの一生懸命な姿を見て、約束を破って喧嘩を شدした時はハラハラしたけど、強すぎてほかの皆が呆気にとられている姿は面白かったです。

幼い頃から傭兵として育った主人公・帯刀 壮馬 (たてわき そうま)、そんな彼が10年ぶりに帰郷し普通の高校生としての日常を送ろうとするも、彼の過去を知る追手が次々と現れ...という内容のお話です。LINE漫画の中でも、個人的には一番と言っていいほど気に入っている作品です！緊張感のあるスリリングな展開と、それをものともしない壮馬の強さがとにかくかっこよくて、非常に爽快感がありました。

元傭兵の最強高校生が無双する作品です。内容としては本当にそれだけなのですが、この作品のすごいところはその演出の上手さにあると思います。学園生活を送る中で様々な敵が現れるのですが、そのどれもがしっかりと脅威として描かれており単なる無双系ストーリーに留まらない面白さがあります。そんな敵やトラブルを壮馬が次々と乗り越えていく様が本当に爽快で、読んでてすごくドキドキワクワクしました。

ストーリー展開のスピード感とキャラクターの魅力です。最強の傭兵が学生として学園に潜入するという設定が斬新で、戦闘シーンだけでなく日常パートでも主人公の強さが際立っていて面白いです。また、学園内での人間関係や友情の描写も丁寧で、ただのバトルものにとどまらない深みを感じました。一方で、強すぎる主人公に頼りすぎな部分もあり、もう少し葛藤や成長が見られるとさらに良かったと思います。テンポの良さ爽快感で一気に読める作品でした。

「入学傭兵」は無料話があり最初は無料でサクサク読めるのでまずは暇つぶしに見てみるのも良いと思います。まだ子供でありながら厳しい戦時下を生死をかけて生き延びた戦闘能力のある主人公が、のほほんとした普通の学校に入学します。しかしすぐにクラスの問題児たちに目をつけられて、トラブルが起きます。手を出さなと言われていたのですが、守るために戦ってしまいます。その強さに問題児達も負けじと戦いますが...。普通の学園ものに戦争体験で生き延びた最強の戦士が入学したらどうなるだろう？クラスの殴り合いのシーンなどが出てきますのでそういうのが好きな方向けの作品です。

主人公が傭兵として修行し身につけたスキルによって、いろんな問題を解決していくのがこの漫画の見どころだと思います。自分のためではなく、家族や友達のために戦い続ける主人公の姿を見ているだけで応援したくなること間違い無しです。戦闘シーンはとことんシリアスで、学園生活はほのぼの描かれているギャップもあり、全然違う雰囲気の一つの作品として楽しめるのも良かったです。

この作品の主人公の無双する姿が本当に最高ですね。飛行機事故によって傭兵として10年育てられたという背景があるのでそれによってフィジカルが常人を遥かに超える感じになってしまい、学園の悪い子たちをけちょんけちょんにやっつける姿にヒーロー感を強く抱くことができました。やっぱり正義の味方は本当に格好いいと壮馬を見ていると改めて思い知らされますね。

壮馬を中心に学園の悪を懲らしめていく流れは本当に見ていてワクワクしますね。相手を懲らしめて、その家族が陰で行っていた悪さまでも暴いていく壮馬の働きは尋常ではありません。彼がいることでピンチな出来事が作中起きて、きつとなんとかしてくれるとそれとなく思わせてくれるところがいいですね。話が進むに従い壮馬に対しての好感度も上がっていきます。

不遇な飛行機事故以降キラーマシンの様に生きてきた主人公が、本当の家族と再開して一般的な生活を送りながら同年代と友情を育み人間らしさを取り戻し行くヒューマン性に癒される一方で、傭兵として生きてきた過去が主人公や主人公の家族などに危険が迫り対応する際の超越した戦闘能力や戦闘シーンの迫力に魅入ってしまいます。彼の正体を知らないものどもの末路にスカッとさせられます。

前世とか異世界の知識とか、違った記憶を持っているだけで他の人たちよりも一歩も二歩も前を行っている。そんな中でまさかの傭兵って、そりゃ最強でしょう。とにかく面白いです。傭兵ってすごいなと改めて思わせられました。イラストも好みでした。スカッと楽しめる。こういった転生ものってのもなかなかいいものですよ。

韓国系の漫画でたまに見る復讐系の物語だったので、最初は全く期待していませんでした。ただ、いつの間にか30話くらいまで読んでしまっていて、やっぱり定番のジャンルは面白いんだなって再認識しました。実際に常に死を感じている人に、平和ぼけした人間がかなうわけないですよ。壮馬はかっこいいけど、家族想いで優しく、非常に好感をもてるキャラです。今後、壮馬が手も足も出ないキャラが出るんでしょ

うか。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス